

かわい じ ろ べ え づか
川合次郎兵衛塚
ごう ふん
1号墳



今から1400年くらい前の可児では、たくさんの古墳こふんがつけられました。可児市川合地区では、20基きの古墳こふんが見つかっています。その中でも、川合次郎兵衛塚1号墳かわい じろ べえ づか ごうふん もとは最も大きな古墳こふんです。

大きな古墳こふんは、
地位ちいの高い人のお墓はかです

ぎ ふ けん さい だい きゅう ほう ふん
岐阜県で最大級の方墳！

次郎兵衛塚1号墳じろ べえ づか ごうふんは、古墳時代こふん じだいの終わりごろ、7世紀せいの初めにつくられました。大きさは、一辺いっぺん29.5mで、上空から見るとほぼ正方形をしています。

このような形の古墳を方墳ほうふんといいます。

方墳ほうふんは、前方後円墳ぜんぽうこうえんふんに代わる新しいスタイルのリーダーの墓かです。同じころ、美濃地方では6つの地域ちいきで大きな方墳ほうふんがつけられました。大きな古墳こふんをつくるための、ぼう大な労力ろうりょくを考えると「可児地域」のリーダーが大きな権力けんりきを持っていたことが、わかります。

古墳こふんの周りには、堀ほりがつけられています。



まるで可児のピラミッド!?

かわら いし
全体が川原石でおおわれている！



次郎兵衛塚1号墳じろ べえ づか ごうふんは、全体が大きな川原石かわらいしでおおわれています。二段重ねにだんにつくられていて、平らな場所にも、こぶし大の川原石かわらいしがしかけていました。

使われている川原石かわらいしの数は、2万個をこえています。

次郎兵衛塚1号墳じろ べえ づか ごうふんのような川原石かわらいしでおおわれた古墳こふんは、木曾川きそや長良川ながらの近くで多くつけられました。

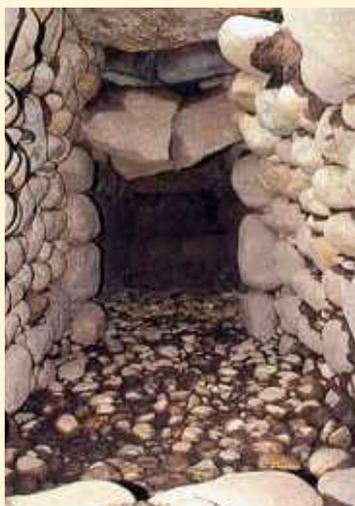
地面をほったときに出てきた川原石かわらいしが積まれているよ！

◀ 古墳こふんの東側がわで見つかった川原石かわらいしの葺石ふきいし

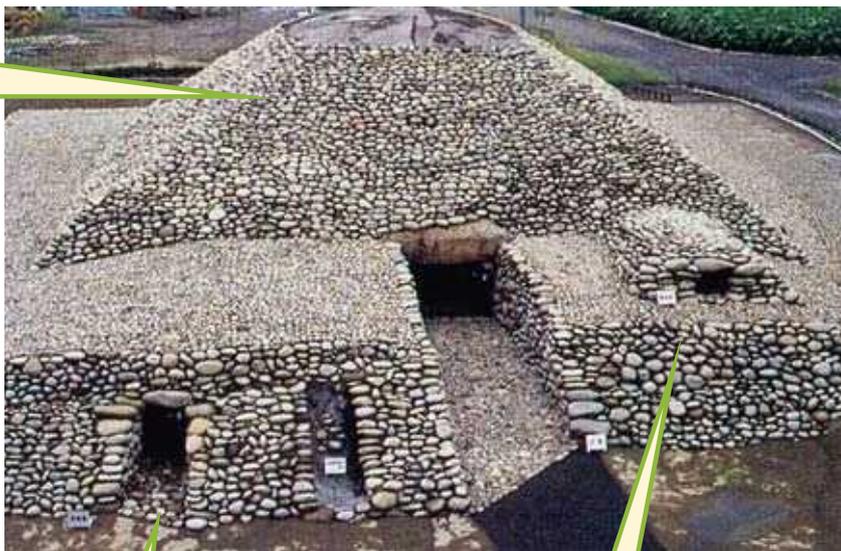
せき しつ
石室が3つある!

しゅしつ
主室 全長15.5m

しゅちよう ちいき はか
首長(地域のリーダー)のお墓です。
いたい あん ち しつ
遺体を安置する部屋(げん室)と、
そこへの通路(せん道・前庭部)に
分かれています。



しつ
げん室内の様子



ふくしつ
西副室 全長7.4m

こ ぶん
東西の副室は、古墳が完成した
後に増築されたことがわかって
います。

ふくしつ
東副室 全長1.7m

はか
子どものお墓だと考えられてい
ます。子どものための副葬品が
見つかっています。

ふく そう ひん
ゆたかな副葬品! (川合考古資料館で展示中!)

せきしつ
3つの石室の中や周囲からは、副葬品などがたくさん見
つかっています。いろいろな形の須恵器(高温の炎でかた
く焼かれた土器)や矢じりなどの鉄器、ガラス玉や金色に
かがやく耳環などが見つかりました。

何が入れられていたのかな?

こ ぶん
古墳の大きさや貴重な副葬品が見つかることから
も、この古墳に葬られた首長と、その家族が川合地区を
中心に当時の「可児地域」全体を治めていたことがわか
ります。

こ ぶん
古墳時代のアクセサリーだよ!

これらの出土品は、次郎兵衛塚1号墳の横の
「川合考古資料館」で見ることができます。(入館無料)
〒509-0208 可児市川合北2丁目14番地 川合公民館内
休館日: 毎週月曜日(祝日を除く)・祝日の翌日
電話番号: 0574-63-4339

ふくそうひん な
副葬品とは亡くなった人への
そな
お供え物だよ!



ふくしつ しゅつどひん
東副室で見つかった出土品



しゅしつ じかん
主室で見つかった耳環



しゅしつ せい ぎよくるい
主室で見つかったガラス製の玉類